

令和元年度第2回大都市水道局大規模災害対策検討会 議事要旨

1 開催日

令和元年11月29日（金）午後1時30分から午後5時30分まで

2 会場

東京都水道局（東京都庁第2庁舎22階22C会議室）

3 出席者

46名（別紙出席者名簿のとおり）

4 開催都市挨拶（東京都水道局 中嶋局長）

みなさま、ようこそ東京都庁へおいで下さいまして、ありがとうございました。

先の台風では、東京都も被害を受け、奥多摩地域を中心といたしまして、崖崩れによる水道管の損傷により、奥多摩町で約2700戸が断水となりました。当局の給水車14台をフル稼働では対応が足りず、関東近県の皆様には、ご迷惑をおかけしましたが、応援をいただきまして、応急給水について、無事に完了することができました。現在は、水道施設も復旧しまして、通常どおり、水が出ている状態でございます。

台風の被害は、来年も出る可能性があるということで、今、全局を上げて、今回の教訓の検証と対応をハード、ソフトにわたりまして、検討しているところでございます。

今回は、各都市の皆様の取り組みを、ぜひ、参考にさせていただき、東京都の今後の取組に活かさせていただき、また、東京都の教訓や取組を、今後紹介させていただきまして、皆様の防災対策のお役に立てればと考えているところです。

本日は、限られた時間ではございますが、有意義な議論を取り交わしていただきまして、実りある会議にさせていただければと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

5 議事〔議長 東京都〕

（東京都）

僭越ながら、本日の議事の進行は、東京都の方で進めさせていただきます。

議事内容は、配布させていただいている議題のとおりです。

なお、本日は、オブザーバーとして千葉県様に御出席いただいております。台風15号への被害状況と対応について、御報告をお願いしております。

議題1 令和元年台風第15号の被災状況と対応（説明：千葉県）

〔資料1 令和元年台風第15号の被災状況と対応〕

○上記資料により、千葉県総合企画部水政課から令和元年台風15号の被害状況と対応について報告

〔質疑〕

（大阪市）

台風による停電により、自家用発電機が設置されていたが稼働しなかった事例があれば、原因とともに御紹介いただきたい。

→（千葉県）

自家用発電機は、定期点検で稼働はしているが、長時間稼働させることがないため、今回の災害では、自家用発電機は稼働したが、途中で故障し停止した事業者が2事業者あった。

(大阪市)

燃料の確保は重要と考えており、燃料供給の協定を締結しているところだが、災害時に機能するのか
と
思っているところであり、今回の災害で機能しなかったことがあれば、御紹介いただきたい。

→ (千葉県)

協定締結先の燃料供給事業者の多くが自家用発電機を備えておらず、停電によりポンプが使用でき
ず、手動ポンプもなかったため、燃料を汲み上げられず、使用できなかった事例があった。

(東京都)

広域水道企業団等が給水を行う市町があるなか、千葉県が市町からの応急給水のニーズを集約されて
おり、市町のニーズを汲み上げるのに御苦労されたと思うが、教訓があれば教えていただきたい。

→ (千葉県)

県内の水道協定があり、応急給水が必要なところは、千葉県水政課に一報が入り、応援可能な事業
体が応援を行うこととなっている。実際は、市町村の防災担当部局からも要請が入り、応援要請の窓
口が一本化されていなかった。また、市町村と水道事業者との情報共有がされておらず、応援要請が
重複したりしたことから、情報の共有、連携が課題であった。このことから、台風 19 号では、県から
各市町村にリエゾンを派遣し、情報を一本化と防災部局と水道事業者で情報を共有する対応を行った。
(県リエゾンは、衛星携帯電話を持参し配置した。)

議題 2 和元年台風第 19 号の被災状況と対応 (説明: 仙台市)

[資料 2 令和元年台風第 19 号の被災状況と対応]

○上記資料により、仙台市水道局 (日本水道協会東北地方支部長) が、令和元年台風 19 号の被災状況
と対応について報告

(併せて、仙台市水道局・札幌市水道局・川崎市上下水道局との合同訓練についても報告)

[質疑]

(横浜市)

横浜市では、従来、床上浸水の場合は、水道料金の基本料金のみを免除していたが、台風 15 号で、当市
の沿岸部の工業団地等が大きな被害を受けており、その支援として、清掃等に要した水の使用分も免除す
ることとした。参考に、被災にあわれた仙台市及び千葉県の状況をお聞きしたい。

→ (仙台市)

水道の被害はなかったが、浸水した地域もあり、水道料金の減免を行っている。減免水量は、基本
は、昨年同期比で上回った水量としており、申請に基づき減免手続きを行っている。

(千葉県企業局)

資料を持ち合わせていないため、はっきりしたことは言えないが、仙台市さんと同様に、昨年同期
比で上回った水量を減免していると聞いている。

議題 3 「南海トラフ巨大地震アクションプラン (素案)」について (説明: 東京都)

○南海トラフ巨大地震アクションプランの個票を確認し、今後の作業について確認を行った。第 2 回
検討会での意見を踏まえ、事務局で個票の修正を行う。(第 3 回検討会にて承認を受ける。)

[資料 4 【令和元年度】南海トラフ巨大地震等大規模災害対策検討の進め方]

○上記資料により、事務局より、令和元年度第 1 回検討会で承認を受けた「令和元年度南海トラフ巨
大地震等大規模災害対策検討会の進め方」の一部変更 (資料 4 下線部参照) を提案し、承認を受け
た。

○事務局より、南海トラフ巨大地震アクションプランの水道界への発信の進め方を提案した。今後、
各都市から意見をもらい、令和元年度第 3 回検討会にて再度提案し、承認を受けることとした。

議題4 日水協「地震等緊急時対応の手引き」及び「19大都市災害相互応援に関する覚書」の改定について
(説明：大阪市)

○アクションプラン個票の内容を「地震等緊急時対応の手引き」に反映を提案する事項と、「19大都市災害時相互応援に関する覚書」の改定を行う事項に整理し、第3回検討会にて、「19大都市災害時相互応援に関する覚書」の改定(案)を提出し、承認を受けることとした。

議題5 大都市が協力した対策(三つの取組)の実行について

- ・民間所有給水車等の災害時活用全国展開(説明：札幌市)

[資料6 民間所有給水車等の災害時活用全国展開]

○資料6により、札幌市での民間所有給水車等との取組み、進め方について説明

[質疑]

(横浜市)

飲料・牛乳メーカーのタンク車は、飲料水を入れているので、水道水を入れても、水質基準はクリアすると思うが、「匂い」が水道水につくことはないか?

→(札幌市)

札幌市では、池清掃を行っている札幌環境維持管理協会と協定を締結しているが、事前に試験までは行っていない。

非常時の試験方法に基づいて、都度、実施していくことになる。

牛乳のメーカーとは、協定締結等の取組みを行っていないため、匂いについては把握していない。

(大阪市)

飲料水、生活用水、消火用水として利用するということであるが、生活用水、消火用水に関しても、水道局が関与していくスタンスか、それとも、消火用水は市長部局の消防局が行う事業として線引きをされているのかお聞きしたい。

→(札幌市)

消防用水については、市長部局が主体となって行い、生活用水については、生活用水を確保するという動きがあるので、これから取組みを行いたい。

- ・南海トラフ巨大地震発生時の受援モデル作成(説明：横浜市)

○南海トラフ巨大地震発生時の受援モデル作成について説明し、別途、被災想定県市が災害時に関係する都市と各地方支部の給水車台数を調査し、南海トラフ巨大地震発生時の受援モデル(案)を作成することとした。

- ・災害派遣経験者等の講師リスト作成と全国の水道事業体への出前研修の仕組み(説明：岡山市)

○災害派遣活動経験者による全国の水道事業体向けの研修の仕組み(案)を説明し、今後、各都市から本提案に対しての意見をもらい、意見を基に内容を再検討し、令和元年度第3回検討会にて改定(案)を提案することとした。

議題6 情報交換議題に関する意見交換

番号	議 題	提案都市
1	ポータブル発電機の備蓄状況および維持管理の方法	札幌市
2	資器材調査に含める事項の提案	仙台市
3	応援派遣職員の事前選出及び携行備品の整備について	広島市
4	災害対策マニュアルとBCPとの関係について	広島市
5	災害発生時における電力等の確保について	広島市

上記、情報交換議題について、各都市からの回答を配布した。

次回開催予定

[日程] 令和2年1月24日（金）

[会場] 東京都水道局

[議事] 南海トラフ巨大地震対策アクションプランの決定について

「19大都市相互応援覚書・実施細目」の改定案の承認について

日水協「地震等緊急時対応の手引き」改正内容に関する意見交換

大都市が協力して実行する対策の決定と実行に向けた調整

令和2年度の開催日程の決定

令和元年度 第2回大都市水道局大規模災害対策検討会 出席者名簿

(敬称省略)

都市名	所属	役職	氏名	フリガナ
札幌市水道局	給水部	計画課長	伊藤 誠	イトウ マコト
	給水部計画課	危機管理担当係長	藤田 将輝	フジタ マサキ
	給水部計画課	技術職員	庄司 基	ショウジ ハジメ
仙台市水道局	給水部	計画課長	渡部 和彦	ワタナベ カズヒコ
	給水部計画課	技師	腰越 悠気	コシゴエ ユウキ
	総務部総務課	主事	佐藤 亮太	サトウ リョウタ
さいたま市水道局	業務部	副理事	小山 延男	コヤマ ノブオ
	業務部水道総務課	係長	小野寺 覚史	オノデラ タダシ
東京都水道局	総務部	水道危機管理専門課長	保永 政幸	ヤスナガ マサユキ
	総務部総務課	課長代理(危機管理統括担当)	福田 武治	フクダ タケハル
	総務部総務課	主任(危機管理統括担当)	板倉 和恵	イタクラ カズエ
川崎市上下水道局	総務部庶務課	担当係長(危機管理)	加藤 雅規	カトウ マサノリ
	水道部水道管理課	主任	関 和人	セキ カズヒト
横浜市水道局	総務部	危機管理担当課長	小川 昭彦	オガワ アキヒコ
	総務部総務課	危機管理係長	多田 広晃	タダ ヒロアキ
新潟市水道局	経営企画部	経営管理課長	倉元 誠	クラモト マコト
	経営企画部経営管理課	主査	渡辺 透	ワタナベ トオル
静岡市上下水道局	水道部水道企画課	計画係長	早野 康博	ハヤノ ヤスヒロ
	水道部水道企画課	主任技師	並木 亮	ナミキ リョウ
浜松市上下水道部	水道工事課	上下水道部参事兼水道工事課長	野本 英晴	ノモト ヒデハル
	水道工事課	技術管理グループ長	村木 義周	ムラキ ヨシチカ
	上下水道総務課	総務・防災グループ 主任	加藤 安成	カトウ ヤスマサ
名古屋市上下水道局	企画経理部経営企画課	主査(地震災害対策)	諏訪 俊輔	スワ シュンスケ
	企画経理部経営企画課	技師	和田 桂児	ワダ ケイジ
京都市上下水道局	水道部管理課	担当課長	山中 伸行	ヤマナカ ノブユキ
	総務部総務課	防災危機管理係長	杉山 雄大	スギヤマ タケヒロ
大阪市水道局	総務部	危機管理担当課長	佐野 洋人	サノ ヒロト
	総務部総務課	担当係長	越智 秀樹	オチ ヒデキ
堺市上下水道局	経営企画室	危機管理・広報担当課長	藪下 一義	ヤブシタ カズヨシ
	経営企画室	主事	國方 祐希	クニカタ ユウキ
神戸市水道局	事業部配水課	配水係長	西馬 義和	ニシウマ ヨシカズ
	事業部配水課	事務係長	原田 義雄	ハラダ ヨシオ
岡山市水道局	配水部配水課	課長代理	三木 泰介	ミキ タイスケ
	総務部企画総務課	副主査	西坂 圭司	ニシサカ ケイジ
	総務部企画総務課	主事	片山 悠綺	カタヤマ ユウキ
広島市水道局	企画総務課	企画総務課長	榊原 茂	マサハラ シゲル
	企画総務課	主事	大堀 敬太郎	オオホリ ケイタロウ
北九州市上下水道局	水道部配水管理課	主査	加藤 秀則	カトウ ヒデノリ
	総務経営部総務課	主査	日吉 由里	ヒヨシ ユリ
福岡市水道局	総務部	総務課長	江崎 智美	エサキ トモミ
	総務部総務課	総括主任	矢部 雅人	ヤベ マサト
熊本市上下水道局	総務部総務課	副課長	岩本 清昭	イワモト キョウアキ
	総務部総務課	主幹兼主査	村上 貴彦	ムラカミ タカヒコ

【オブザーバー】

都市名	所属	役職	氏名	フリガナ
千葉県	総合企画部水政課	副主幹	金敷 毅	カナシキ タケン
千葉県企業局	管理部総務企画課	主査	阿部 大	アベ タケン
	水道部計画課	主査	永野 祥望	ナガノ ヒロミツ